

は じ め に

「今後の介護人材養成の在り方に関する検討会報告書（平成23年1月）」における「今後の介護人材のキャリアパスを簡素で分かりやすいものにする」とともに、生涯働き続けることができるという展望をもてるようにする必要がある」という提言がなされたことを受け、これまで複雑だった介護福祉士に至る養成体系を明確化し、在宅・施設を問わない介護職の入り口としての介護職員初任者研修課程（以下「初任者研修」という。）が創設（平成25年4月1日から実施）されました。

この初任者研修は、介護保険法施行規則（平成11年厚生省令第36号）の一部改正（平成24年3月2日）に伴い、介護職員基礎研修課程、訪問介護員養成研修1級・2級・3級課程廃止後の研修課程として位置付けられました。

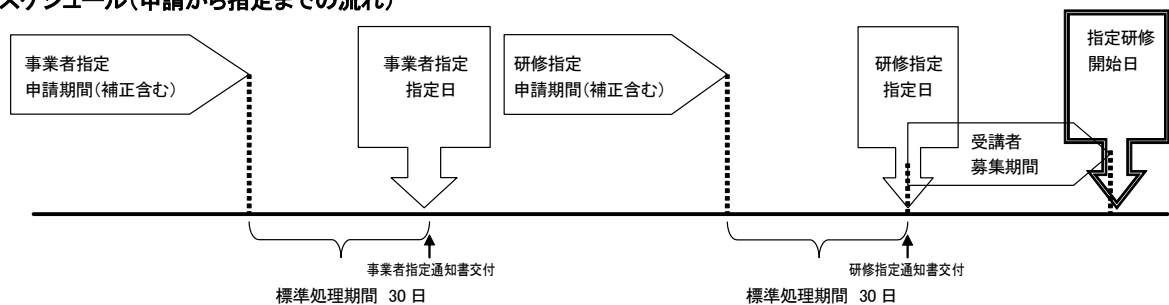
さらに、平成30年、「介護保険法施行規則」の一部が改正され、新たに生活援助従事者研修課程が創設されました。

これを受け、県では、「香川県介護職員初任者研修事業取扱要綱」を「香川県介護員養成研修事業取扱要綱」（以下「要綱」という。）と改め、内容を一部改正しました。事業開始の際には、介護保険法施行令、同法施行規則、同施行規則第22条の23第2項に規定する厚生労働大臣が定める基準及び介護員養成研修の取扱細則について（厚生労働省老健局振興課長通知。以下「取扱細則」という。）に定めるものと併せて、これらの内容を十分に理解した上で、適正な研修を実施する必要があります。

香川県で介護職員初任者研修を実施するには、まず、県知事から介護員養成研修（介護職員初任者研修課程）事業者指定を受け、その上で、実施しようとする個々の研修について、研修指定を受けることが必要です。

事業者指定及び研修指定に係るスケジュールは、次のとおりです。

スケジュール(申請から指定までの流れ)



※受講者募集期間を1か月程度とした場合、遅くとも研修開始予定日の3か月前までには事業者指定の申請を行う必要があります。ただし、申請が形式上の要件に適合しないときは、相当の期間を定めて、当該申請の補正を求めます。

指定申請の際に提出する書類については、要綱に定めています。提出期日の過ぎているもの又は書類に不備がありその補正が完了していないものは、受理できません。

申請書類の受理後に審査を行い、その結果、要件を満たすものについては、指定事業者又は指定研修としての決定を行い、指定通知書を交付します。

次頁以降に、フロー図、留意事項等を記載していますので、十分に御注意ください。

<照会・連絡先>

香川県 健康福祉部 長寿社会対策課 介護人材グループ

介護員養成研修事業指定担当 TEL 087-832-3267, 3275 FAX 087-806-0206